

# 広島港埠頭保安設備合同点検を実施しました

～広島港におけるテロ対策の強化に向けて～

国際的な連続テロ事案が発生する状況の中、2019年G20大阪サミット、ラグビーワールドカップ2019日本開催、2020年オリンピック・パラリンピック東京大会の開催等を踏まえ、人及び物の流れの拠点である港湾においても、テロ対策をはじめとする保安対策の一層の強化が求められているところです。このような背景のもと、昨年度は広島港（出島国際コンテナターミナル）など、全国の22港湾で合同点検を実施しました。今年度においても、中国地方整備局広島港湾・空港整備事務所では取り組みの更なる拡大に向け、広島港における関係機関の連携の強化、港湾保安対策の更なる強化を図るべく、関係機関合同での港湾保安設備点検を実施しました。

## 《開催概要》

日 時：平成31年 3月13日（水） 10:00～11:30

点検場所：広島港五日市地区五日市-11m・-12m岸壁

参加機関：広島海上保安部 広島入国管理局 神戸税関広島税関支署 中国運輸局 広島県警察本部 佐伯警察署 広島市南消防署

広島県広島港湾振興事務所 ㈱ひろしま港湾管理センター 中国地方整備局広島港湾・空港整備事務所（参加者計24名）

実施内容：①ゲートでの出入管理状況の確認。②侵入防止フェンスの損傷有無・フェンス周辺の見通し状況の確認。③上屋内部の確認。

④センサーの発報確認。⑤参加者全員による意見交換会。



《正岡所長の開会挨拶》



《侵入防止フェンスの確認》



《上屋内部の確認》



《意見交換会》

広島港湾・空港整備事務所では、今後とも関係機関と連携してテロ対策強化の取り組みを進めて参ります。